

第44回 高等部卒業式

3月12日（金）に第44回高等部卒業証書授与式が挙行されました。

今年度、高等部の卒業生は2名でした。卒業生は車いすで入場し、1人は電動車いすを操作して体育館に入っていました。国歌、校歌斉唱の後、校長先生から一人ずつ卒業証書が授与されました。その時の二人は緊張の中にも少し誇らしげな表情をしていました。



学校長からは、一期一会という言葉をもとに、「二人がこれまで出会った人々を大切にし、これから二人を待っている人との出会いや出来事との出会い、ものとの出会いも大切にしながら、より豊かな人生になることを願っています。」と式辞が述べられました。その後、来賓の皆さんからの祝辞、来賓紹介、祝電披露と続き、育宝会からの卒業記念品が副会長の尾崎さんよりそれぞれに手渡されました。

送辞では、卒業生と在校生と一緒に授業で行った手遊び「三ツ矢サイダー77」を行い、その後、「三五日の紙飛行機」を合奏しながら歌いました。

送辞に続いての答辞では、卒業生がそれぞれの学校生活での思い出を、スライドを見ながら紹介してくれました。中には動画もあり楽しかった学校生活の様子を見ることができました。スライドの後には、



卒業生が大きな声で「12年間ありがとうございました。また会いましょう」と挨拶しました。思い出の歌では、「ふるさと」を全員で歌い、2名の卒業をお祝いしました。退場のときには、卒業式に参列した全員で花道を作り、卒業生を送り出しました。

第49回小学部・中学部 卒業式

3月18日（金）に前週の高等部に引き続き、第49回小学部・中学部卒業証書授与式が挙行されました。

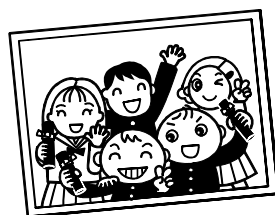
今年度は、小学部からは2名、中学部からは6名が卒業しました。

校長先生から卒業証書が渡され、「新しい学部においても、笑顔を大切にしてください」と式辞が述べられました。

来賓の方々からの祝辞、祝電、育宝会からの記念品贈呈と式は進み、小学部の送辞では、在校生がひと言ずつ思い出を語った後、文化祭で歌った歌を贈りました。中学部の送辞では、在校生が卒業生の思い出を言葉で贈りました。

また、それぞれの答辞では、小学部は六年間、中学部は三年間の思い出をスライドで綴り、一人一人楽しかったことや将来の抱負を紹介しました。思い出の歌では、小学部は「虹色アーチ」、中学部は「すてきな友だち」を全員で元気いっぱい歌いました。

小学部の卒業生は、中学部へ、中学部の卒業生は、高等部へ進学します。



4月 5日（火） 離任式
4月 8日（金） 始業式、新任式
4月11日（月） 入学式
4月28日（木） 育宝会総会

